



オランダ国際球根協会ニュースレター VOL.005

2009年の夏も終わろうとしています。オランダ・ロッテルダムで開かれた世界柔道では、女子48キログ級で福見さんが金メダルを取りました。四角いメダルには驚かされました。さすがはオランダです。今年は雨が多く歴史的に日照の少ない夏になりましたが、秋晴れの日が待ち遠しいですね。では、ニュースレター第5号をお届けします。

CONTENTS

IBC 日本語版ホームページをリニューアルしました
サッカー、オランダのもうひとつの文化。史上初の日本戦決定、9月に
球根栽培は忍耐づよく ~ あるコルチカム農家の話

CONTENTS

まず、はじめにお知らせから。IBCの日本語版ホームページをリニューアルしました。

Discover the world of flower bulbs! IBC 日本語版ホームページがリニューアル



・IBC 日本語版のホームページをリニューアルオープンしました。ホームページの制作は3人のスタッフで4月からずっと取り組んできました。いままでのサイト内の記事を整理し、英文の内容は新たに日本語に訳し直しました。

アドレスは、こちら www.kyukon.org

また新たに、日本向けの情報ページを新設しました。このページから、国内向けのニュースやイベントの案内、球根植物に関する様々な知識、情報を発信していきます。このニュースレターのバックナンバーもここで読むことができます。

・写真などの資料をご希望の方【オランダ国際球根協会が作成した、PR用の写真やテキストをお貸し出しいたします。写真は、球根セールスのためのパンフレット、ポスターやその他の販売促進のためにご使用いただけます。】

<http://www.kyukon.info/PR.html>

オランダは花だけではありません。サッカーもその一つ。IBCのコーディネーター、レン・オークメイドも少年のころからサッカーにハマった一人です。レンさんも注目の歴史的な試合の予告を。

サッカー、オランダのもうひとつの文化。史上初の日本戦決定、9月に

オランダでサッカー日本代表とオランダ代表の試合が計画されています。2009年の9月5日、現地時間午後2時キックオフ。実はこの試合が日本とオランダの初めての代表試合なんです。400年を超える日蘭交流史に新たな1ページを書き



記すこととなります。(試合は Enschede の FC Twente というチームのホームスタジアム)。夜でなく昼にやるのは、日本のテレビの放映時間(夜 9 時キックオフ)に合わせるためだとか。

日本代表は、6 月 6 日にウズベキスタンを破ってワールドカップ 4 大会連続出場を決めました。アジアでは一番乗り。一方のオランダも、ヨーロッパで最初に南アフリカ行きのキップを手に入れました。残すところあと 1 年足らず。日本代表は強いチームを相手に戦う経験を望んでいます。オランダチームは現在 FIFA ランキングでスペインに次いで 3 位の、まさに優勝候補。相手にとって不足なしです。日本代表の本田圭祐選手はフェンローの VVV Venlo (フェイフェイフェイ) に在籍し高い得点力で大活躍しています。チームは昨年、2 部の MVP 選手に輝いた本田選手の活躍もあって今年は 1 部に昇格しました。さらに開幕から日本人初の 4 試合連続で得点を挙げるなど好調を持続しています。9 月のオランダ戦が非常に楽しみになってきました。

球根栽培は忍耐づよく ~ あるコルチカム農家の話

【 すべてが色あせていく秋、コルチカムは目覚める 】



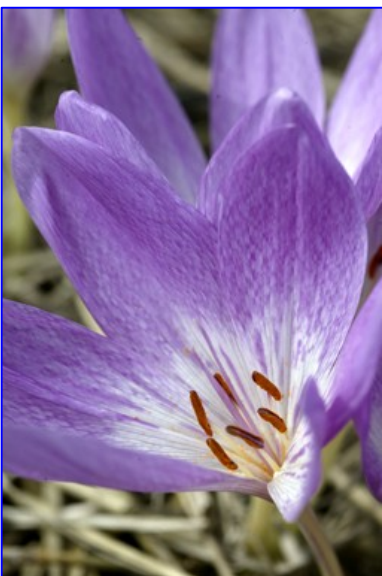
シャーク・デグルートさんは、ものごころついた頃から花に関わってきました。この 60 歳の球根生産者はオランダのデ・ツィルクに住み、花を咲かせる植物のすべてに興味を持ち続けています。彼の専門の一つがコルチカム。この花は、秋に花を咲かせます。

「コルチカムはもっと人気が出てもいいすばらしい球根植物だと思うね。」シャークさんはこう話し始めました。

「一番小さい球根だと 1cm 足らず、大きいものでも 20cm くらいだ。コルチカムのいいところは、他の植物がもっともいい時期を過ぎた秋に花を咲かせるところだね。落ち葉の間から誇らしげに花芽を伸ばしてくる。周りが色あせてくるころにかわいい小さな宝石は目を覚ますんだ。葉っぱ無しで、ピンクやライラック色、ときには白い花を咲かせる。コルチカムはね、またの名を秋のクロッカスと呼ばれている。一見、クロッカスによく似ているが、ほんとうは別の種族なんだ。花の中心をよく見ればわかるが、クロッカスはおしべが 3 本なのに対してコルチカムのほうは通常 6 本ある。コルチカムは、毎年花を咲かせるとても育てやすい植物だ。スノードロップのように自然環境に適応するすばらしい花だよ。たとえ緑の指を持っていなくても枯らしたりしない。一度植えたらずっと大丈夫だ。」

【 すべては挑戦 】

「子どものころ、大きくなったら何になろうかなんて考える必要はなかったよ。いつも分かっていた。父は球根生産者で、私も気がつく園芸学校を卒業して父の



球根生産と花のビジネスを受け継いでいた。それから兄弟たちも加わり、球根生産のほうは考えずに切り花生産に力を入れるようになったんだ。まあ、結局のところ、今にいたるまでずっと、球根生産者の道を歩くことになったなあ。しかし、自分にとって決心するのはそう難しいことではなかったよ。実際、それが私の本当に好きなことだったからねえ！球根植物というのはとても面白く挑戦のしがいがあったんだ。植物はみんな大好きなんだが、何といっても特殊な球根類がとびきり魅力的に思えたよ。どれも違ったアプローチとそれぞれの扱い方が必要だった。それを見つけるには研究が必要だったよ。簡単ではなかったけれど、挑戦することがとても面白かったんだな。」

【 鍵になるのは忍耐力 】



「時には、ただ栽培するための球根を手に入れるだけでもいろいろたいへんだ。売るためにたくさん増やすということは、もっとたいへんだよ。けれども、これが私の興味を刺激する。難しいものほど面白いんだ。3回挑戦してそれでも何も結果が残らなければあきらめたくもなるさ。結局はそうすべきなんだ。でなければ、コストがかかりすぎてだめだ。たとえば、フリチラリアのような特別な種類の球根の場合でも球根ひとつに20ユーロも払えば簡単に買えるだろう。そしてまた、植物が特別であるほど育てるのは難しいということとはよくあることだ。コルチカムの値段は一球5から50ユーロほどだ。1、2種類の試作から始めてもうまくいけば最終的には大量に収穫できる。しかし、それには忍耐が必要だ。10年から20年もかかるんだから。そして、もしそれを種から始めるなんていうことになるとう種が発芽するだけで3年から4年もかかる。売れるようになるまでには、さらに何年かかるのか！」

【 本当のマニア 】



「世界中に球根の専門家や業者はいるし、いつもいつも、同じようなものを注文しがちだ。私の特別な球根コレクションもすこしずつ増やしてできたものだ。しかし、実際のところは、数を増やすのを自分で抑えてきたんだ。さもなければ、収集癖というのは、もう、手に負えなくなるものなんだよ。結局ね、今から思えば、私は、今持っている種類を見て楽しむためのそれ相応の時間も必要だったんだ！今ではコレクションの中にチューリップが350品種、フリチラリアが350品種、クロッカス80、アリウムが40、そしてコルチカムが80品種になっている。」

【 発見の世界がそこにある 】

「この6年ほどは、毎年植物を見るために世界各地へ旅行している。たいていは、オランダ高山植物園芸協会の会員であることを利用している。旅の目的は、山岳地帯、ステップ気候地帯、砂漠など原産地のようすを見るためだ。球根植物は、長い

乾燥期や寒い冬、暑い夏の環境下に生息している。旅はグループのツアーで、参加者はそれぞれさまざまな目的を持っていた。バードウォッチャーや、蝶が好きな人、教師や市の職員などさまざま。私は彼らと一緒にカザフスタンやウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタンなど植物愛好家にとっては地上の楽園と呼ばれるところを巡り歩いた。」



【 知っておくとよいこと 】

コルチカムを買ったらすぐに植えつける。できれば8月の中旬がよい。あまり水分の多くない普通の園芸用土に植え、土を6cmほどかぶせるようにする。半日陰を好むが適度な明るさも必要だ。

一つの花茎にいくつもの花をつける。高さは30cm、直径30cmくらいの空間に広がる。

春には大きな葉っぱが出てくる。

とてもかわいい短い花が咲くので切り花にすれば約1週間ほど楽しめる。

コルチカムの仲間は、野生種で99種が認められている。育種家は約100年ほど前から品種改良を続けている。

香りのよい品種がある。たとえば、C・ボルナムエレイなどで、この種類の交配種の多くは香りがよい。「オータム・ヘラルド」「アトレー」「ライラック・ベッター」「ヨケンホフ」「ハクスレー」「ディック・トロッター」「ロージドーン」など。

大型の品種のうちベストを選ぶならC・ビザンティナム（ピンクと白）とC・シリシカム・プルプレウムで、これらは、土に植えずに室内で転がしておくだけで花を楽しめる。必要なのはお皿と直射日光ではない光の当たる場所。フラワーディスプレイを楽しんだ後は、花がらを摘んで球根を庭に植える。

花茎が強く倒れにくい品種もある。C・シリシカム・プルプレウムとC・ヤロスラフナ・コルチカムだ。

コルチカムの原生地は地中海沿岸だが、オランダでも野生種が見つっている。

コルチカムはナメクジが大好きなので注意すること。

毒があるが、食べなければ問題なし。毒の成分は球根の内部にあり、表面ではない。

【 よい球根植物生産者の特性 】



忍耐強い

あきらめない

楽観的

植物が求めているものが分かる

好奇心

みどりの指

まず、経験する

植物全般が好き

本に書いてあることを全部信じたりしない

まだ何か新しい発見があるということを知っている



【 コルチカムの球根を買うには 】

8月から9月にかけての植え時期になるとガーデンセンターなどに並びます。

(テキストと写真は レオンタイン・トライバー氏による)

第5号をお届けしました。コルチカムは正しい知識があれば、とても目を引く素敵な花で人気です。また、来月。

オランダ国際球根協会ニュースレター第005号 発行：オランダ国際球根協会

HP：<http://www.kyukon.org/> メールアドレス：ibc@aurorajp.com